

中学校楽器備品購入について

(令和 7 年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業)

村では、令和 7 年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用し、楽器を購入しました。これまで経年劣化していた楽器が多く、種類や数量も不足しており、音楽の授業や吹奏楽部の活動に支障をきたしていました。本事業により新しい楽器を導入することで、生徒たちが様々な楽器に触れる機会が増え、音楽活動の充実と技術の向上が期待されます。

●物品：楽器等一式（管楽器 5 種類、打楽器 4 種類、全数量 11 個）

